

町民体育館の駐車場の排水対策は。
町長：駐車場の舗装補修を行った。



奥山直武 議員

町民体育館の駐車場の排水溝は、未だに手つかずのまま土に埋もれて放置、町民の声を無視しているのか、今後の対応を伺う。

町長 町民体育館の環境整備につきましては、年次計画で進めており、質問のありました駐車場側溝等の整備を計画しております。先日、職員と業者に重機等をお願いして側溝の土砂をさらい、アダンの伐採、駐車場の舗装補修を行いました。今後とも町民の利便性向上のため引き続き町民体育館の環境整備に取り組んでまいります。

隣の後関水源地の硬度

軽減化処理後の流末処理の対応は。

町長 処理施設内の沈殿池内の沈殿した石灰分の濁りがあふれ、白く濁った水が後蘭字の河川に放流され影響が出たものと考えており、和泊町の担当課長から、お詫び並びに対応策、監視強化に説明を受け、対策として、「年度内



▼ 現状視察の様子 ▲ 沈殿池の底の石灰泥

施設敷地に隣接する農地を購入し、沈砂池を造り、放流水を流すよう改善を図る」とのことです。

久志検字の農業用溜池の土上げ等の対応は。

町長 後蘭字からの河川水路についても石灰除去を含め年内に清掃を行う予定とのことで、久志検字の農業用溜池についても、管理とも協議し、和泊町担当課実施に取り組みたいと考えております。

水道水の硬度低減化について。
町長：財政状況を見ながら取り組んでいきたい。



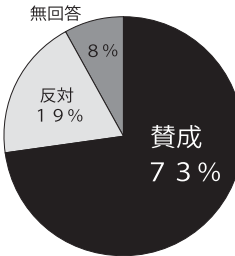
名間武忠 議員

平成二十一年十一月に町が実施したアンケートで回答者の73%が硬度低減化事業に賛成とされていることとどのような判断をされますか。

町長 平成二十一年年度のアンケート調査の結果、果、図のような結果になりました。事業実施に賛成する理由としては、
・水道機器が長持ちする
・水が美味くなる
・健康面の心配が少ない
などが主なものとして挙げられています。水道課としましては、アンケート調査の結果を町民の熱い要望、期待として考慮し早期に事業実施ができるように財政状況を見ながら取り組んでいきたい。



アンケート調査結果



※回答件数1,466件